

令和6年度 自己評価結果公表シート

学校法人 森内学園
幼保連携型認定こども園
花園幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・健康・安全で幸福な生活のため基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培う。
- ・人への愛情や信頼感を育て、自立と共同の態度および道徳性の芽生えを培う。
- ・自然などの身近なことへの興味や関心を育て、豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- ・日常生活の中で、言葉や数に対する興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたり考えたりする力を培う。
- ・多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにする。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・多様な体験・経験を通じ成功体験を重ねることにより自身につなげ、自己肯定感を高める。
- ・自分たちがしたい活動を保育者へ伝え、お友達と協力し自分たちで活動を広げ、充実した園生活を送る。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
教育課程・指導計画の見直し作成 (継続)	<ul style="list-style-type: none">・幼保連携型認定こども園として、これからの子どもの育ちをとらえ、教育・保育・子育て支援の全体的な計画を立案し、1年間の基本的な取り組みについて職員間の共通理解をはかった。・毎月1回、園長・主幹保育教諭・各学年主任のもと教育・保育計画について話し合い、各学年ごとに指導計画を作成した。乳幼児の主体性を尊重し、乳幼児の成長を一番に考え指導計画を作成することができた。
基本的な生活習慣の形成 (手洗い、排泄、着替え、片付け等)	<ul style="list-style-type: none">・昨年度より1歳児の保育を開始した。・1歳児から5歳児までの育ちを理解するとともに、それぞれの年齢に応じた基本的な生活習慣の形成に取り組んだ。・基本的な生活習慣の形成においては、個々と向き合い適切にそれぞれの学年の目標に到達できた。

園運営における中・長期的なビジョンおよび計画を策定する	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育の長時間利用の需要が増える中、今後の地域における教育・保育・子育て支援等の需要を把握し、子ども・保護者・地域から利用しやすく、魅力のある充実した施設を目指す。 ・保育者不足が続く事を考え、さらなる賃金の改善を図るとともに、柔軟な働き方に対応することができ、保育者として誇りをもって勤務することができる魅力ある職場環境を構築できるよう職員の意見を反映し整備に努めていく。
研修の参加について(継続)	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン開催の研修が充実しことにより研修に積極的に参加し、研鑽を重ねることができた。 ・実技研修として絵画講師を招いての園内研修を年2回実施した。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>自己点検・自己評価の結果をふまえ、チェックリストを改訂した。その結果、昨年度以上に園全体で取り組むべき課題や職員個々の課題について把握することが出来た。</p> <p>その結果、職員が一丸となって、幼保連携型認定こども園として、これからの子どもの育ちと学びをとらえ、教育・保育計画の達成への取り組みについて共通理解を深めることができた。さらに、職員が幼児教育・保育に、充実感・やりがい・喜びを大いに感じられる様一人一人が高い意識を持ち取り組むことが出来るようになった。</p> <p>また、本年度も、全保護者へのアンケートを年度末に実施した。その結果、保護者のニーズ・本園において今後取り組んでいく課題を明確に把握することができ、より一層の教育効果の向上・保護者の満足度の向上が期待される。</p> <p>自己評価、アンケート結果、学校関係者評価委員会・保護者からのご意見について話し合うことを通して、今後の課題への取り組みを職員が共有することができ、職員が一丸となって今後の課題へ取り組むことによって、より一層の教育効果向上と保育の充実を図ることが出来る。</p>
--

5. 今後取り組むべき課題

<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育の質の向上および業務の効率化を組織的に進める。 ・幼小架け橋プログラムを推進し接続期についての理解を深める。 ・子どもの育ち・気持ちを把握し保護者の気持ちを受け止めて教育・保育内容を充実させる。また、子どもたちの姿や様子、取り組みなどについての情報をさらに発信することができるよう工夫し、保護者と保育者の信頼関係の構築に努める。
--

6. 学校関係者の評価

- ・令和7年6月17日(火)に学校関係者評価委員10名の方(欠席2名)に、「令和6年度自己点検・自己評価」・「令和6年度保護者アンケート」の結果をもとに学校評価を実施して頂きました。
その結果、委員の方々からは、おおむね自己評価については妥当であると評価頂きました。

学校評価委員様より頂いた主なご意見

- ・お迎えの際に、園での様子などを一言伝えてもらうと安心感につながり、保護者からすると満足感がある。
- ・教育・保育課程の説明だけでなく、クラスの方針やクラス担任の思いなども伝えていただける機会があるとさらに園の理解度や保護者の安心感が増すと思います。
- ・自己評価の設問によっては、先生方が厳しめに評価をされていると感じるところがあります。もう少し自信を持って、いい評価をつけていただいてもいいと保護者の立場からは感じる場所がありました。
- ・園の近隣で交通事故が起こっているの、地域と協力し交通安全教育に努めてください。
- ・今後も子どもたちが、家庭では経験することが難しいことを園で経験を重ねてほしい。
- ・職員間のコミュニケーションを今後も充実させるとともに、職員が働きがいを感じ、困ったり悩んだりしたときにすぐに相談できるような環境を整える等、継続してよりよい職場環境を整え続けてください。

7. 財務状況

当園は毎年、年3回、公認会計士による監査を実施致しております。本年度も適正に運営されていると認められています。